

食を中心とした事業戦略と
変化への積極的な対応により
トーホーグループは成長してきました

1947年>> 創業～外食産業への食品卸売事業に本格参入



- 1947年 食品卸売事業を開始
有限会社藤町商店(佐賀市)創立
- 1951年 輸入コーヒー豆の取引を始め、戦後のコーヒー新時代を拓く
- 1954年 外食産業への食品卸に本格的に参入

食料品卸売として佐賀県で創業し、九州を中心に商圏を拡大

1960年>> コア事業の拡大と新規事業への参入



- 1960年 食品スーパー「トーホーストア」1号店を開店
- 1970年 業務用自社ブランド商品(GB ブランド)の開発が本格化
- 1983年 業容の拡大と今後の発展を期し、社名を「株式会社トーホー」とする
- 1987年 業界の先駆けとなるプロの食材の店「A-プライス」1号店(中津店)開店
- 1994年 業界に先駆けて、「品質管理室(現：品質保証部)」を設置
食の安心・安全の取り組みを強化

キャッシュアンドキャリー事業開始

詳細はこちらから

<https://www.to-ho.co.jp/company/history.html>

食品スーパー
事業開始

※2024年11月をもって、食品スーパー事業から撤退

創業

1947年 1948年 1949年 1950年 1951年 1952年 1953年 1954年 1955年 1956年 1957年 1958年 1959年 1960年 1961年 1962年 1963年 1964年 1965年 1966年 1967年 1968年 1969年 1970年 1971年 1972年 1973年 1974年 1975年 1976年 1977年 1978年 1979年 1980年 1981年 1982年 1983年

創業～外食産業への食品卸売事業に本格参入

コア事業の拡大と新規事業への参入

2000年>> 関東初進出と商品・サポート機能の強化

- 2000年 六甲アイランドコーヒー工場完成
安心・安全な業務用自社ブランド「EAST BEE」
「スマイルシェフ」を投入
- 2001年 (株)アスピット設立、外食産業向けASP 事業開始
- 2003年 フェアトレードコーヒー発売開始
- 2005年 コーヒー豆の炭焼焙煎法にて初の特許取得

2010年>> M&A戦略の加速、 関東地区のシェア拡大と海外進出

- 2010年～ 関東を中心に国内 23 社、シンガポール 8 社（関係子会社3社を含む）、マレーシア1社、香港1社の業務用食品卸売業の M&A 等を実施

2020年>> コロナ禍での体質改善により収益力が向上

- 2020年 香港の業務用食品卸売業のM&Aを実施
- 2023年 代替プロテイン「大豆ミート」を使用した「EAST BEE プラントベースハンバーグ」の販売を開始
- 2023年 (株)トーホー・仲間が(株)トーホー沖縄に社名変更し、沖縄県下の事業を統合

2024年>> 「日本、そして海外の外食ビジネスの発展に 貢献する企業グループを目指す」

- 2024年 現 中期経営計画(3カ年計画)「SHIFT-UP 2027」スタート
- 2024年 BAP 認証を取得した「EAST BEE 海老フライ」の販売を開始
- 2024年 規格外のもったいないバナナを使用した外食産業向け業務用自社ブランドの「EAST BEE フリーカットケーキ ショコラバナナ」の販売を開始

